



葉千労動

国鉄千葉動力車労働組合

〒260 千葉市中央区要町2番8号(動力車会館)

電話 (鉄電) 千葉 2935・2936 番
(公) 043 (222) 7207 番

94.12.13 No. 4111

追い込みに入る94冬季物販 二倍化達成へラストも!

冬季物販運動を貫徹しよう!

九四冬季物販運動が佳境を迎えている。

九年目に入った物販運動は、一〇月二日、第二一回定期大会終了後開催された、「全国物販担当者会議」の成功を踏まえ、全国オクルグの要請が殺到するなど、この間の物販運動の成果と進展を示すものとなっている。

実際、今日の状況を象徴する、大失業時代への突入を公言する日経連、「連合」の屈伏と裏切り、小選挙区制に代表される胎動する二大保守政治情勢・政界再編と、労働者にとって恐ろべき、「戦争と失業の時代」を告げている。

そうした中で、動労千葉が展開している物販運動は、その本質である解雇撤回の闘いが、全国の労働者の魂をうつつていると確信できる。

なによりも、「全国にはばたこう」方針の貫徹による、国鉄集会、地域集会の成功が、全国の支援と連帯の輪をさらに拡大し、闘う労働運動の復権へ向けた闘いを押し広げていると言える。

組合員目標二万円の達成を!

全組合員は、冬季物販二倍化の達成に向け、組合員目標を達成しよう!

「さらに大胆に全国にはばたこう」を合い言葉に、全力をあげて新たな飛躍をかけた闘いに起とう!

連帯の輪を広げる物販運動!

国鉄分割・民営化に際して、反対するストライキを行なったことを理由に不当解雇された組合員二八名と、清算事業団にパージ・解雇された者、不当労働行為による解雇を含めると四三名もの解雇者を守るための物品販売の協力が、動労千葉(組合員七五〇名)より教育支部に要請がありました。

動労千葉や国労などでは、職場に残っている組合員の支援体制を確立し、被解雇者の仕事の確保のための保険の外交、タクシーの運転手、建設現場での作業などといったアルバイト体制を組んで闘っています。

それでも賃金の三%の組合費で解雇者を支えていくことは苦しいようです。

国労ならびに動労千葉の闘いを学び、その闘いを支援し、国鉄闘争に勝利するということは、沈滞する労働運動に活力を与え、運動の強化に必ず役に立ちます。首切り・合理化を強いられ、現在は清算事業団闘争と解雇撤回闘争を進める動労千葉に連帯する意味から、教育支部としてこの冬季物品販売に協力することになりました。

忘年会や新年会の景品に、子供さんのおみやげにぜひ御活用下さることをお願いいたします。(K教育支部ニュースより)

12.18労働者集会に起ろう!

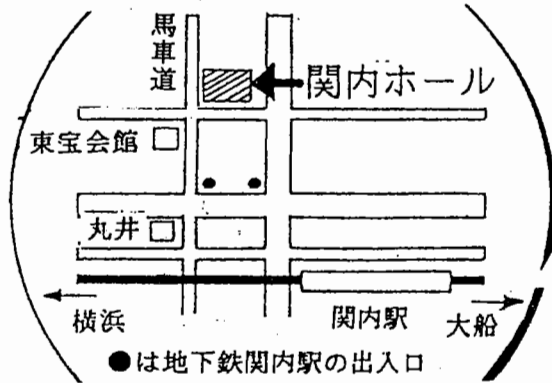
うちかとう!!
大失業時代!

12・18労働者集会

指定列車(それぞれ千葉発)

午前11時~関内ホー ル 1陣 9:03 2陣 11:16

主催: 9・18実行委員会(よびかけ国鉄千葉動力車労働組合)



JR根岸線(京浜東北)関内駅すぐ